

介護付きホーム「はなことば」では、サービスの質の向上を目指し、全ホームで様々な取り組みを行っています。

はなことば サービス向上プロジェクト

はなことば プラス 杉並上井草

～おいしく食べる編～

最期の日までおいしく食べるがテーマの当ホーム。
スイーツbuffet・寿司フェアなど食イベントを定期開催

「最期の日までおいしく食べる」、これが当ホームのテーマです。～はなことばプラス杉並上井草～

はなことばプラス杉並上井草は、介護専用型ホームとして「最期の日までおいしく食べる」を掲げ、食事に重点を置くホーム。専門職と連携した嚥下評価や、楽しく参加できる音楽体操を導入し、経口摂取を支えます。3か月に一度の食事イベントでは、ご家族も参加し、寿司やアイスクリームバイキングなどを開催しています。また、1日3回のアクティビティやガーデニングを通じて、ご入居者の生活に彩りを加えています。併せて、ユマニチュードを取り入れたケアも実践し、穏やかで心地よい環境を提供しています。



口を動かし、声を出すトレーニング。唾液分泌や飲み込みをスムーズにするための日課。



これまで好きだった晩酌を再開。ここは介護施設じゃなくて娯楽施設とお喜びの声も。

ホーム長 インタビュー



「食べることは生きること」。最期までおいしく楽しく食べられるよう、専門ケアとご家族の協力で支えます。

あるご入居者は、ホームを転々として、最初はネガティブな発言が多かったんです。でも個別ケアを続ける中で、いまでは「ここが最期の場所になるかも」と笑顔で話してくださるようになりました。また、102歳でご入居され、いま105歳の方は、ご家族は「そう長くないかも」とおっしゃられていたのですが、いまでは1日2.5食しっかり召し上がり、冗談も言うほどお元気に。食事は人生の楽しみ。これからも、おいしく食べる喜びを支え続けたいですね。



いくつものホームを移られてきたお客様。いまでは「ここが安住の地になるわね」。



はなことばプラス杉並上井草のおすすめ情報！

4階ルーフバルコニーでは、夏にはトマト、きゅうり、なすなどを栽培。毎回テーマを決めて野菜栽培を実施。

- ホーム名／はなことばプラス杉並上井草
- 所在地／東京都杉並区上井草3-4-5
- 最寄り駅／西武新宿線「上井草」駅より徒歩11分

